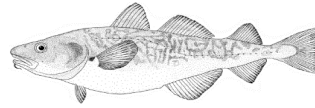


7. マダラ

主な漁業と漁期

沖合底びき網

: 4~7月、12~翌1月



オホーツク海海域

生態

◆分布・回遊

北緯34度以北の北太平洋の水深550m以浅の大陸棚および陸棚斜面に広く分布しており、日本の周辺海域においては、北ほど分布密度が高くなっています。オホーツク海におけるマダラの分布・回遊については、よくわかっていません。

◆産卵期・産卵場

- ◎産卵期は不明です。
- ◎産卵場は不明です。

◆成長・成熟

(11~3月時点)

	尾叉長 (cm)
2歳	34.3
3歳	43.1
4歳	50.3
5歳	57.6
6歳	63.8
7歳	69.5

*) 里野ら (2017) より

◎成熟体長

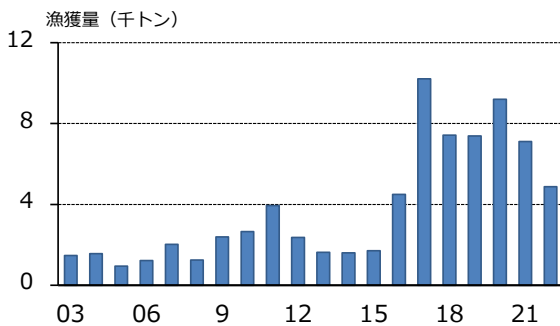
- ・オス：体長40cmから成熟する個体が見られます。
- ・メス：体長50cmから成熟する個体が見られます。

資源評価

[評価年] 4月~翌3月

[来遊水準の指標] かけまわしCPUE

2022年度の漁獲量は約4.9千トンで前年を下回ったものの依然として高い水準でした。2022年度の本海域への来遊水準は高水準と判断され、加入量等を予測する手段がないため、翌年にかけての来遊動向は不明と判断されました。



2022年度
の水準



高水準

2023年度
の動向



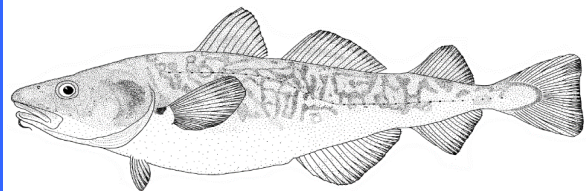
不明 (またがり)

※道総研が受託している国の資源評価調査のデータも利用して評価しています。

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

許可等の条件、漁業権行使規則等で操業期間、漁具の制限等を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の措置を継続することが必要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
北海道立総合研究機構 中央水産試験場資源管理部

電話 011-204-5477
電話 0135-23-8707